

11月30日

テーマ：「^{かみ めぐ}神の恵み」

^{せいしょ}聖書個所：^{かしよ}ローマ人への手紙 ^{しょう}3章 ^{せつ}10節、^{せつ}23節～^{せつ}24節

◆今日のみことば

ただ、^{かみ めぐ}神の恵みにより、^{あがな}キリスト・イエスによる贖いのゆえに、^{あた}価なしに
^ぎ義と認められるのです。

^{ひと}ローマ人への手紙 ^{てがみ}3章 ^{しょう}24節 ^{せつ}

◆メッセージ

「^{つみびと}罪人」と言えば、^い警察につかまった人や、^{けいさつ}刑務所に入っている人を思い浮かべませんか。ですから、^{せいしょ}聖書から「すべての人が罪人です。そして、あなたも罪人です」と言われると、びっくりしてしまいます。「私は、そんな悪いことはしていません」と言い返したくなります。

^{せいしょ}聖書がいう罪人は、^{つみびと}警察につかまる罪人とは違います。もともと人は^{ひと}神さまと^{むす}結びついて生きるように造られているのに、^{かみ}そうしないで、^{はな}神さまから離れてしまう人を^{つみびと}罪人と言います。そして^{せいしょ}聖書は、^{ひと}すべての人がそうだということです。^{かみ}神さまを知っている人でさえ、^{ひと}時には神さまから離れ、^{かみ}神さまの^{よろこ}喜ばれないことをしてしまうと言うのです。あなたは^いどうでしょうか。自分の好きなこと、自分の思^{おも}い通りにしないと^き気が済まないこと、^{うそ}うそ、^{ねたむ}ねたむ^{ころ}心。私たちは、^{しょうじき}正直に自分を見つめれば、^{かみ}神さまから離れ、^{よろこ}神さまの喜ばれないことをしてしまう^{つみびと}罪人の自分に^き気づくのではないのでしょうか。自分では^{おも}よくないと思っ^{おも}ていても、^{たし}どうすることもできません。確かに、^{つみびと}私たちは罪人です。

そんな私たちの身がわりにイエスさまが^{じゅうじか}十字架についたのです。それで^{かみ}神さまは私たちを、^{つみびと}罪人ではなく^{ただ}正しい人と見てくださると、^{せいしょ}聖書は教えています。

これは本当に^{おどろ}驚きの恵みです。私たちは、^{なに}何もしていないのです。それなのに、^{せいしょ}イエスさまがしてくださった^{じゅうじか}十字架によって、^{ただ}私たちを正しい人と認め^{ひと}てくださるので^{みと}すから。

もしかしたら私たちは、^{かみ}また神さまから離れてしまうことがあるかもしれ^{はな}ません。その^{とき}時は、^{せいしょ}イエスさまの^{じゅうじか}十字架によってその罪もゆる^{つみ}さされていることを信じ^{しん}みましょう。

◆お祈り

「^{じゅうじか}イエスさまの十字架によって、^{つみ}私の罪がゆる^{かんしゃ}さされていることに感謝します。」

